

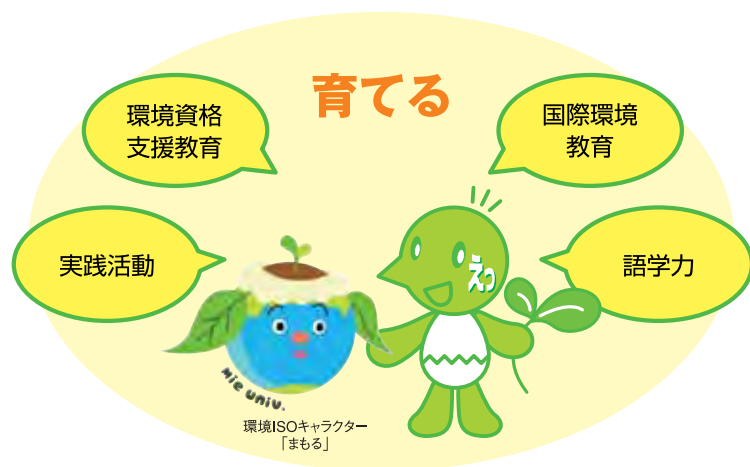
特集 学ぶ・育む「X」プログラム

三重大ブランドの環境人財養成プログラム

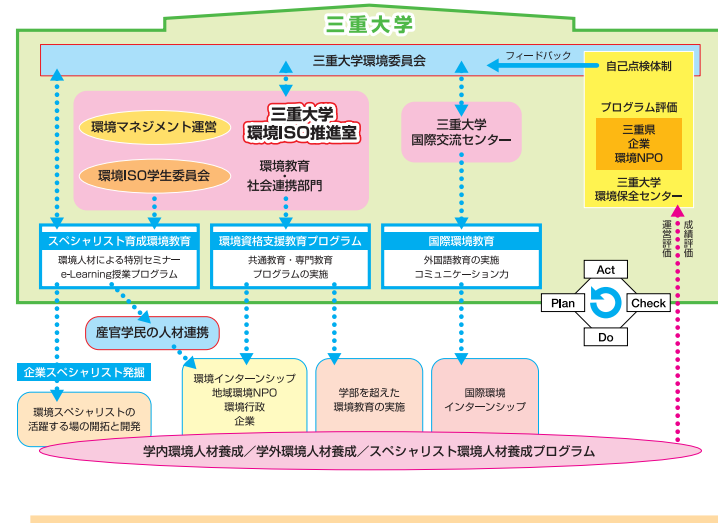
「文部科学省 平成20年度 質の高い大学教育推進プログラム」

環境教育を通して「生きる力」を身につける

「環境資格支援教育プログラム」と「国際環境教育プログラム」により、地域に根ざし世界に通用する優れた環境人財を育成します。共通教育と専門教育を連携させ、学部を超えて環境教育を実施し、国内外での環境インターンシップなども行います。プログラム終了時には、学内環境資格を取得し、三重大の環境スペシャリストとなります。



環境資格支援教育／国際環境教育プログラムの実施体制



環境資格支援教育／国際環境教育プログラムの実施体制

1) 必修科目 2単位

①「環境資格支援ガイダンス」(「共通教育主題G」).....2単位

2) 選択必修科目 1~2単位

以下のいずれかのインターンシップを履修する

①「環境インターンシップ」(「共通教育主題G」).....2単位

②学部が開講するインターンシップ科目(「専門科目」).....1~2単位

③「国際環境インターンシップ」(「共通教育主題G」).....2単位

(ただし、環境ISO推進室が認めた行政・企業・団体・国連機関でのインターンシップに限る)

3) 選択科目 8単位

以下の①~③を履修する

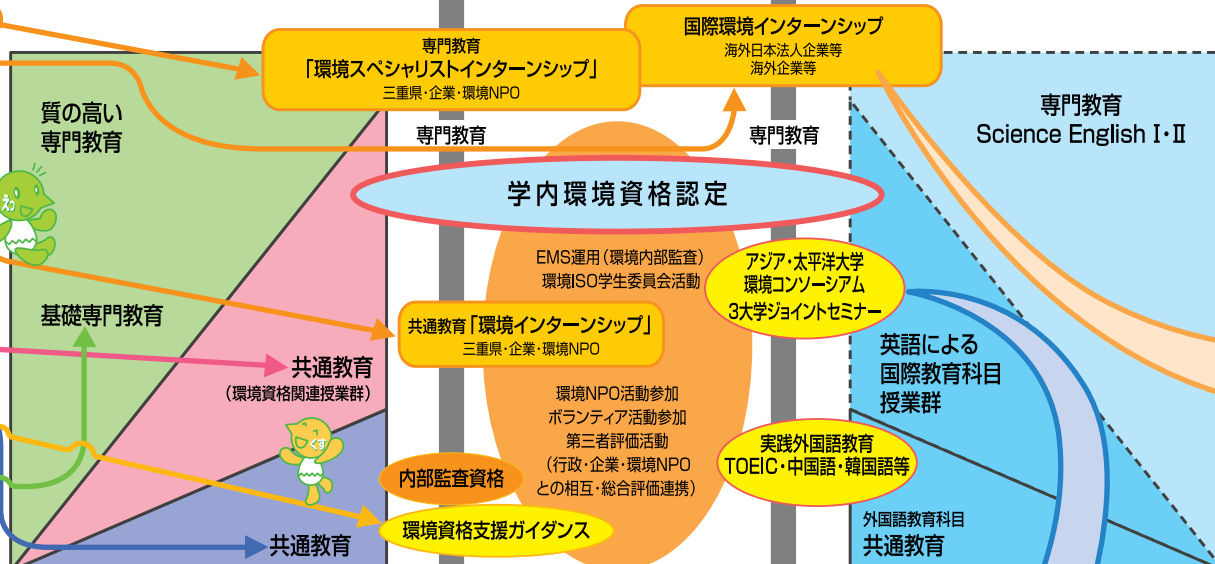
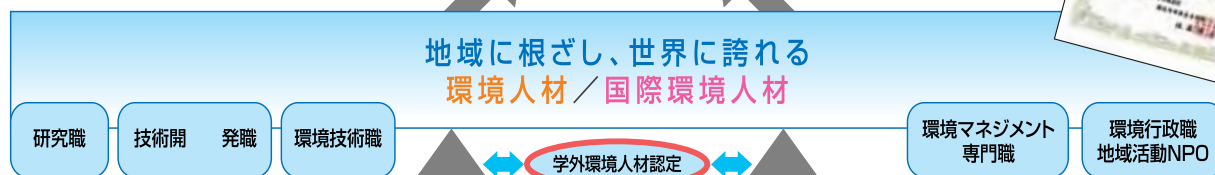
①「共通教育主題G」に属す科目、または「環境法入門」(「共通教育主題A」).....2単位

②共通教育全主題(A~G)に属す「PBLセミナー」.....4単位

③各学部の専門学科、または「環境資格支援教育プログラム授業科目」.....2単位



▲第2次環境資格支援プログラム修了証書授与式(2010年3月31日)



●「環境資格支援プログラム」修了証

2種類の修了証が取得できます。

●ISO14001 内部監査員養成研修修了証

本学内部監査員の資格です



▲学生による内部監査



▲国連気候変動枠組条約第15回締約国会議(COP15;2009年12月7-18日、デンマーク・コペンハーゲン) COP15会場の看板前

実践活動 (Practical Activities) section including Reduce (Reuse of household products), Reuse (Recycling of newspapers, etc.), and Recycle (Use of recycled toilet paper).

プログラム開発 (Program Development) section highlighting the integration of specialized and general education.

環境コンソーシアム (Environmental Consortium) section mentioning the Asia-Pacific University consortium for international environmental education.



▲アジア・太平洋大学環境コンソーシアム(2009年10月23日)